

委員会審査概要

総務水道常任委員会

◆吉川市地域公共交通協議会 条例

地域公共交通計画を令和6年度から7年度にかけて作成することだが完了時期は。

計画は令和7年度中の作成を目指している。

賛成全員で可決

◆吉川市手数料条例の一部を 改正する条例

キャッシュレス決済はどのような方法を想定しているか。

窓口にQRコードを掲示

し、利用者がそれを読み込み金額を入力して支払ってもらうことを想定している。

賛成全員で可決

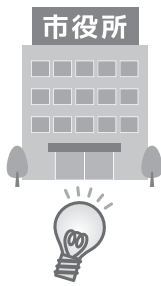
◆一般会計予算

市庁舎での電気使用料については、100%地産地消のエネルギーとのことだが、他公共施設での取組計画は。

令和5年度は東埼玉資源環

境組合との協議により、売電する業者からごみ由来の電気を市庁舎が100%供給を受ける予定。他施設への供給については今後協議に含めたいと考えているが、現段階では市庁舎が先行して供給を受けることになっている。

賛成多数で可決



◆水道事業会計予算

給水収益が減収となる要因と、今後もその状態が続くのかを伺う。

節水機器の普及や世界情勢の影響を受け、節水意識が高

まっていることで料金収入が減っているものと考えられる。昨年度決算時点で逆ザヤにはなっていない。水道事業としてはさらなる経費削減が必要と考える。

賛成全員で可決



委員会報告を行う戸田委員長

文教福祉常任委員会

◆吉川市国民健康保険税条例 の一部を改正する条例

法定外繰入をゼロにするこ
とが求められているが、市独自の判断で国民健康保険特別会計へ繰入する姿勢を示して
はどうか。

平成30年度から段階的に県
下で統一に向けて動いている
最中である。県の方向性に
沿って進めつつ、保険税につ
いては、基金を一部有効活用
しながら激変的な変動となら
ないよう対応したい。また、
財政強化や制度支援は必要で
あることから、引き続き、機
会を捉えて国に訴えていく。

賛成多数で可決

◆一般会計補正予算

グループホーム設置数、入
居者数、空き状況、将来的な
利用見込みについて伺う。

昨年からの約1年間で、5
施設から10施設となり、現在
空きなし。空きが出てもすぐ
に入居するような状況であ

る。現在定員62人。今後も施
設の増加が見込まれる。

賛成全員で可決

◆一般会計予算

スクールロイヤーの選り方
について、埼玉県やさいたま
市は要綱を作っており、埼玉
弁護士会から推薦を受けてい
る。市教育委員会の認識は。

現在、要綱の作成を進めて
おり、埼玉県弁護士会越谷支
部から推薦を受けることを考
えている。

部活動の地域移行で、国が
示したロードマップと照らし
合わせて、吉川市はどこまで
検討が進んでいるのか。

現在のところ、他市町との
動きも含め、今後の方向性について検討を続けており、関係のスポーツ団体へのアンケート調査や、先生方の意識の確認を行ったところである。子どもの不利益ならな